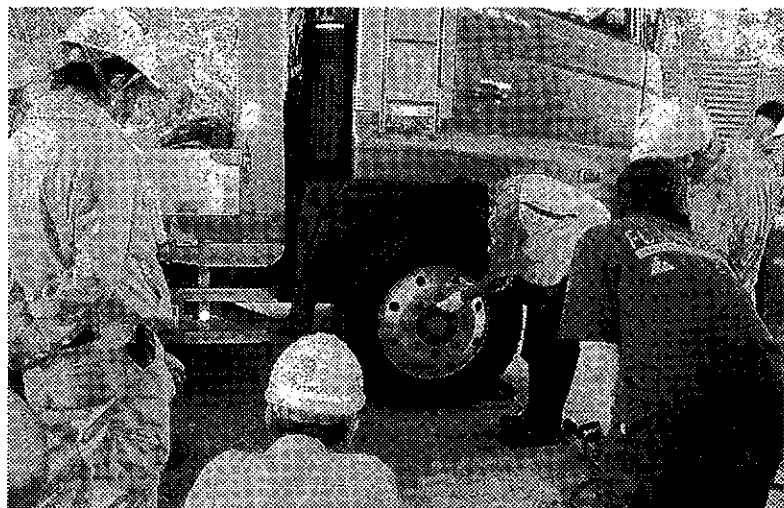


【三重】広域運送事業協
同組合（樋口恵一理事長）
は11日、三重県伊賀市の中
田商事（中田純一社長）で安
全研修会を開催し、会員事
業所から女性2人を含むド
ライバー15人が参加した。

広運協

樋口理事長は「西日本で
研修会を開催するのは初め
て。時間を決めて車両点検
をやってもらうが、勝ち負
けの競争ではない。すべて
自分のためだと思い取り組
んでほしい。われわれ広運



車両点検のアドバイスを受ける

日常点検ポイント学ぶ

実技に挑戦、安全意識が向上

協には53社2000両のト
ラックがある。研修会には
それなりの手間とコストが
掛かるが、みなさんの安全
意識が向上すれば安いもの
だ」とあいさつ。

午前中行われた車両点検
講習は、中田商事の整備士
有資格者と三重日野自動車
のスタッフ2人が講師を務
め、日常点検のポイントを
基本から指導した。参加者
は各自10分の持ち時間で点
検実技にチャレンジ。採点
は一切行わず、講師は改善
点などを個別にアドバイス
した。

午後は省エネ・安全運転
の講習会を実施。ドライバ
ーと講師の質疑応答も行わ
れた。

藤原運輸商事（藤原賢二
社長、京都府八幡市）の女
性ドライバー、今岡美穂さ
んは「日頃はディーラー任
せで車両点検について知ら
ないことが多く、良い勉強
になった」。中田商事の鈴木
修二さんは「トラックは小
さな車両不備が死亡事故に
直結する。安全運行は点検
から始まると再認識した」
と感想を述べた。

（星野 誠）